

ロケーション管理 (UHFフォークシステム)

location management system

ターゲット業界
(ユーザ業界)

製造・物流

用途

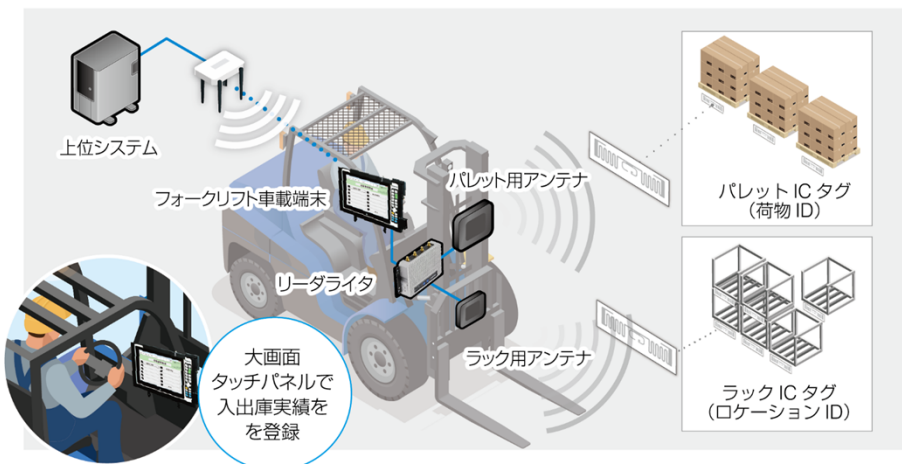
入出庫管理

UHFフォークはUHF帯ICタグの自動読み取りで荷物の番号とロケーションを紐づけ、フォークマンに負担をかけることなく効率的な管理を実現します。さらに、走行検知センサーや画像認識を用いたオプション機能で倉庫作業をさらに効率化・安全化。

入出庫管理・棚ロケーション管理を自動化

- ICタグ (RFID) 活用で荷物とロケーション情報の読み取り・登録を自動化。
- フォークマンは降車せずに入出庫・ピッキングの貨物情報を自動取得。
- 入出庫の情報登録を半自動化することでロケーション管理の精度向上。
- 国産 (自社開発) のリーダライタを搭載。豊富な実績に裏付けされた読取精度。
- 現場経験豊富な専門技術員チームがサーベイ・取付設置を行いますので安心です。

RFID
で作業効率向上



UHF フォークシステム



NEW 新オプション機能で倉庫作業をさらに効率化・安全化

走行検知
センサーで
安全運転を
支援

走行中の画面オフ機能で
「ながら運転」を防止



位置測位
(RTLS)
を実現する
新技術

カメラ (画像認識) で
リアルタイムに
荷物の位置を管理

※開発中新製品

フォークリフトの ID、荷物の位置情報、
タイムスタンプと荷物の入出庫情報を紐づけ



出展社名:

株式会社マーストーケンソリューション

小間番号:

19